

受託研究等(治験)審査委員会報告

令和 8 年度 第 4 回 横須賀共済病院受託研究 (治験) 審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	西暦 2026 年 7 月 17 日 (金) 16 : 30 ~ 17 : 00
開催場所	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 会議室 4
出席委員名	木村直樹、入岡隆、豊田茂雄、夏目一郎、坂下博之、大野直子、大舘忍、小林路子、上原麻子、難波真砂美、池内麻希、飯干よし子、富澤麻厘奈、高橋俊介、松本喜美子、角尾弘美
欠席委員名	熊本宜文、田崎達明
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	【審議事項】 議題①MSD 株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌を対象とした、MK-3475 の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告 (2 回分) について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題②ファイザー株式会社の依頼による転移性去勢感受性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib (PF-06944076) の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告 (2 回分) について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題③ヤンセンファーマ株式会社の依頼による感受性 FGFR 遺伝子異常を有する中リスク筋層非浸潤性膀胱癌 (IR-NMIBC) 患者を対象に、TAR-210 の有効性及び安全性を単剤膀胱内化学療法と比較して評価する第 3 相ランダム化試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題④ヤンセンファーマ株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象として JNJ-78278343+最良支持療法と最良支持療法を比較する第 3 相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑤アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌を対象とした AZD5363 の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認

	議題⑥ Bristol-Myers Squibb 株式会社の依頼による T 細胞リンパ腫患者を対象とした BMS-986369 の第 1/2 相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告（2 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑦ 日本イーライリリー株式会社の依頼による Lp(a)が高値で動脈硬化性心血管疾患が確認されている又は心血管イベントの新規発症のリスクがある成人を対象とした LY3819469 の第 III 相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告（2 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 重篤な有害事象に関する報告書について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑧ アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカン(T-DXd)と rilvegostomig 又は volrustomig の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 【報告事項】 ① ファイザー株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib (PF-06944076)の第Ⅲ相試験 ➤ 治験終了について報告した。 ② 日本イーライリリー株式会社のドナネマブ（ケサンラ®）特定使用成績調査 ➤ 登録期間の延長について報告した。 ②次回開催日 2026 年 9 月 18 日（金）16 時 30 分～ 会議室 4 の予定（8 月は休会）
特記事項	

以上、受託研究（治験）審査委員にて承認されました。

受託研究（治験）審査委員長 木村 直樹

2026 年 7 月 21 日